

# 所沢市立美原中学校



令和5年度 第1号

4月11日(火)



## 学校だより No1

学校教育目標

- ・進んで学ぶ生徒(知)
- ・心豊かな生徒(徳)
- ・たくましい生徒(体)

### 逢うべき人は必ず逢える。令和5年度の始まりです！

数日前まで桜の花びらが舞い、季節の移ろいを感じていたのに、今朝の木々には、新緑の若葉が輝き、時のたつ早さを驚きを感じてしまいます。

その様な中、ここに多くの保護者の皆様のご臨席を賜り、第49回 美原中学校入学式が挙行できますことを感謝申し上げます。

さて、241名の新入生の皆さん、ようこそ美原中学校へ！ 皆さんの入学を心よりお祝いいたします。

又、本日は、コロナ感染症が終息しつつある中での学校生活のスタートです。昨年より更に一步、通常の生活が戻りつつある中で、入学式ができることを大変嬉しく思います。【途中略】

美原中学校は、本日、進級したばかりの新2年生232名、新3年生239名の在校生も、先程申し上げた通り、皆さんの入学を心から歓迎しています。

皆さんは、新型コロナに小学校後半の3年間の生活を翻弄されましたが、今日からの中学校生活では、充実した3年間になるように、新たなチャレンジに心躍らせ、行動し、実りあるものにしましょう。

まずは、新しい出会いをたくさん経験してください。はじめの出会い、新しい自分との出会いです。中学校生活で失敗を恐れず、チャレンジを続ければ、中学校の3年間で皆さん一人一人は、目覚ましい成長をします。毎日のあわただしい生活のなかで、感じにくい感覚ですが、時々自分を振り返り、是非、心身ともに成長していく感覚を感じてください。

また成長は、複数の小学校から集まった美原中学校の同級生の仲間にもあります。中学校生活1年目のスタートに不安を感じている人もいるかもしれませんが、先程もお話した通り、中学生は、大きく成長するので、小学校の時とは、違う成長をする仲間との時間も過ごすことができるようになります。

ですから同じ小学校の出身でも新鮮な同級生との出会いもあり、他の小学校から来た仲間は、なおさらです。更に、部活動や行事・生徒会活動や委員会活動など様々な活動を通じて、先に中学校生活を重ねている先輩との出会いもあります。先輩・後輩の関係に最初は、戸惑うかもしれませんが、良い先輩のあるべき姿を身近に見て、良い経験を重ねてほしいと願っています。

最後に、私は、いつも美原中学校に入学する皆さんに、私の尊敬する教育哲学者、森信三先生による他人との「出逢い」の中にある道理「出会いの真理」をお伝えしています。聞いてください。

「人間は、一生のうち

逢うべき人には、必ず逢える。

しかも一瞬早すぎず、

一瞬遅すぎない時に」



3月に植樹した桜「あまのがわ」が開花しました。



入学式の時の体育館入り口にあり、皆さんを迎えた花「胡蝶花」です。

これは、「出逢い」の内に秘められた、一見、偶然と見られる事も、すべて必然のはたらきによるということです。

好きな人との出逢いも、そうでない人との出逢いも、その「出逢い」のなかで、自分が社会と結びつくための術を知り、失敗してもくじけず、何度でも何度でも立ち上がり挑んでいく能力を養うチャンスだと捉えるのが「出逢い」の正しい理解だということです。是非「自分にもたらされる多くの出逢い」を大切にしてください。

今日から皆さんは、「本気の実顔を体験できる美原中学校」の仲間です。私は、皆さんとの素晴らしい「出逢い」を大歓迎します。

最後に、【略】先程から申し上げている通り、中学校の三年間は、大変早く感じます。その中で生徒は、心身ともに本当に大きく成長して参ります。しかし、行動範囲も広がり多くの価値観と同居しながら、急成長する子どもとともに、保護者の皆様におかれましても、小学校の時とは、違った悩みや心配に葛藤することがあるはずですが、そのような時こそ、学校と保護者の双方が子どもの真の成長を願うことを共有し、「尊重」と「感謝」の関係から生まれる「信頼」を構築することが何より大切と考えます。

美原中学校の考え方の根幹は、「はじめに子どもありき」の考え方です。それは、どの子どもでも「よくなりたい、学びたい」と願いがあるという教育理念のもと、全教職員が「信頼」を前提とした教育を実践し、成し遂げるために、最善の努力をしてみたいと存じます。どうぞこれから、美原中学校へのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

令和 5年4月10日 所沢市立美原中学校長 吉田 和生

## 美原中、上級生が稼働！！

4月7日の準備登校の日に上級生が登校しました。旧クラスで学活の後、体育館に旧1年生、旧2年生の複数の学年全員を集め集会を行いました。今までコロナ対策をとってきた学年でしたから中学校に入って初めての経験です。3年生がはじめに入場しましたが、リーダーが指示を出し、整列後、静かに腰を下ろして下級生を待ちましたが、私が何より成長を感じたのは、下級生が整うまでの時間を大変静かに待機したことです。それと同時に旧1年生も素早く整列しました。教職員も入ると500名を越える集会ですが、良い集合の仕方でした。又その後、転出入の連絡や部活動顧問の発表など自然にあたたかい拍手の歓迎があり、いい出会いのスタートが切れたと思います。その後、入学式・始業式の準備に取り掛かりました。体育館をはじめ校舎内外の準備を行いました。短い時間設定でしたが手際よく進められ、上級生の意識を多くの場面で垣間見ることができました。私もいよいよ令和5年度が始まるという気持ちが整いました。

### 【お知らせ】

教職員の人事異動につきましては、美原中HPに4月11日より4月21日の間掲載させていただきます。そちらをご覧くださいませうお願い致します。

